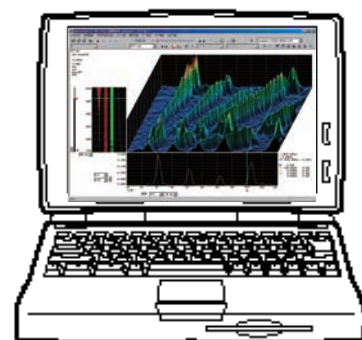
SpectraView®・V2

データ収録・ＦＦＴ解析ソフトウェア用
後処理・回転トラッキング解析ソフトウェア

SpectraViewで収録した回転振動データを呼び出して
rpmトラッキング解析を実現

■SpectraViewLX/GX用データ収録・FFT解析ソフトウェアで、リアルタイムに収録したファイルを呼び出して、回転数に比例した振動解析を行なえます。エンジン、モータ、コンプレッサ等の回転機械に関する振動解析を行なう場合には、**後処理・回転トラッキング解析ソフトウェア**が不可欠です。

■当ソフトウェアは、高速波形、振動データの収録,リアルタイムFFT解析までをトータル的に処理できるSpectraViewのオプションとして、定幅トラッキングやリサンプリングによる定比トラッキング解析を実現します。

定比トラッキング/定幅トラッキング解析が可能、回転機械の振動解析ができます

●収録データをソフトウェアでリサンプリングして、回転数に比例した定比トラッキングと、周波数スペクトルから次数成分を抽出する定幅トラッキング解析ができます。

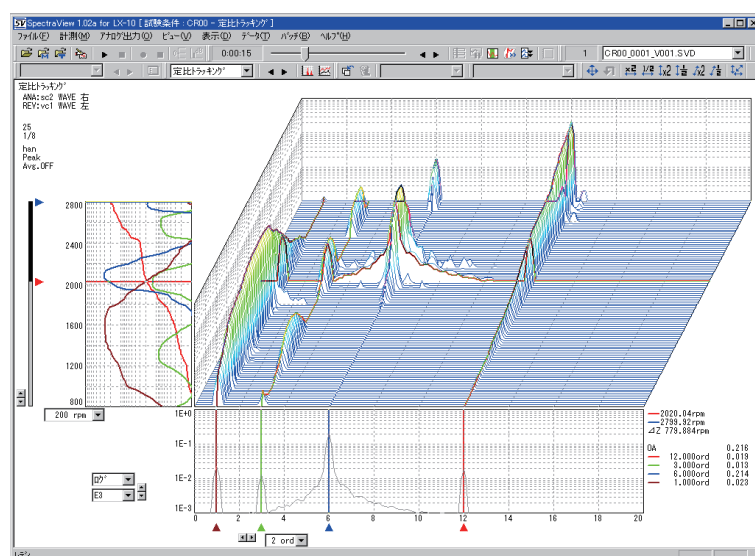
●画面表示は最大32chまで表示可能なT-Y、X-Y、FFTグラフに加え、キャンベル線図、回転次数比グラフをシングル／マルチ（２～４段３分割）／クロス（上下２段４個）で表示できます。トラッキング3Dグラフも表示できます。

●回転数の入力は、定幅トラッキングの場合にはＦ／Ｖアンプ、電圧入力で行い、定比トラッキングの場合は、回転パルスを電圧入力、タコ入力で行います。

後処理
回転トラッキング解析
ソフトウエア

定比トラッキング３Ｄグラフ

SpectraView® V2

スペクトラビュー、後処理・回転トラッキング解析ソフトウェアは、ＴＥＡＣのレコーディングユニット「LX/GXシリーズ」で収録した回転振動データを再度呼び出しして、定幅トラッキングとソフトウェアでのリサンプリングによる定比トラッキング解析を実現します。エンジン、モータ、コンプレッサ等の回転機器の試験、保守作業や現地試験に役立つ、回転振動ソフトウェアです。

特　徴

回転振動データ解析用ソフトとして自動車、重電、家電業界や研究所で多数採用されています。

- 「SpectraView」でリアルタイムに収録したデータを再度呼び出してトラッキング解析
- 計測データをリサンプリング(ソフトウエア)して 回転数に比例した定比トラッキングを実現
- 回転数の入力は、外部F/Vコンバータ(電圧入力)やLX-120のタコパルス入力で行います。

収録データをリサンプリングし、外部クロックサンプル相当の次数比解析を実行

定比トラッキング解析部

解　析　手　法	リサンプリングデータを解析	外部パルス数	0.5 ppr ～
		最大分解能	1/32
最大解析次数	200 次	回転パルスの入力方法	DCアンプ、またはLX-120タコ入力
解析回転数範囲	20 rpm ～		

最大解析次数　最大ppr

サンプリング周波数(Hz)	最大pps ※1	最大回転数(rpm) 24000		12000		6000		3000		1500	
102,400	12,800	**100**	32	**200**	64	**200**	128	**200**	256	**200**	512
51,200	6,400	**50**	16	**100**	32	**200**	64	**200**	128	**200**	256
25,600	3,200	**25**	8	**50**	16	**100**	32	**200**	64	**200**	128
12,800	1,600	**12.5**	4	**25**	8	**50**	16	**100**	32	**200**	64

※1 最大pps は サンプリング周波数の1/8 としています。(デューティ比に注意が必要です)

リサンプルせず、次数成分を周波数スペクトルから抽出

定幅トラッキング解析部

解　析　手　法	周波数スペクトルから次数成分を抽出
最大解析次数	200 次
解析回転数範囲	F/Vアンプの仕様に依存
最大分解能	1/32
回転パルスの入力方法	LX-120タコ入力、外部F/Vコンバータ

グラフ表示部

定比トラッキング３Ｄグラフ	回転次数比スペクトル（定比解析）の回転数方向の変化を３Dで表示する
定幅トラッキング３Ｄグラフ	回転次数比スペクトル（定幅解析）の回転数方向の変化を３Dで表示する
キャンベル線図	回転数による次数の振幅レベルの変化を円弧の大きさで表示する
回転次数比グラフ	リサンプリングデータを解析することにより、次数成分のスペクトルを表示する
rpmトラッキンググラフ	特定の次数成分の振幅レベルの回転数による変化を表示する

＊各グラフを組み合わせて7種類(ｼﾝｸﾞﾙ、ﾏﾙﾁ、ｸﾛｽ)の表示形式を指定することができます。

SpectraView®

LX-110　LX-120
(タコパルス入力内蔵)

トラッキンググラフ表示例

● Spectra View® /V2

■4台同期オプション

使用機器について

レコーディングユニット LX-100シリーズ　LX-110/LX-120（※1）（※2）
最大32チャネル（本体16チャネル＋拡張ユニット）、同期オプションで128チャネル

● 動作環境

使用ＯＳ	Windows XP / 2000 / Windows Vista / 7（対応予定）
ＣＰＵ	Pentium IV 以上 推奨
必要メモリー	512MB 以上 推奨
ハードディスク容量	1GB 以上（計測時間、チャネルにより決定）
ディスプレイ	カラーXGA（1024×768）以上
プリンタ	Windows対応プリンタ
インタフェース	IEEE1394カード（PCMCIA/PCI）/指定カード, LAN
ケーブル	IEEE1394ケーブル/指定ケーブル, LANケーブル

※1　LX-100シリーズの詳細仕様は、別途カタログを参照ください。
※2　後処理トラッキングオプションは、LX-120 タコパルス入力を選択ください。

システム構成価格：お問い合わせください。
セットアップディスク、取扱説明書（納入立会費用を含みます）

■「LX-120」の仕様については、別途資料をご参照ください。
■使用するセンサ、センサアンプ、ソフトウェア詳細仕様については当社にお問い合わせください。
■本文中の商品名は各社の登録商標です。　本仕様はお断りなく変更することがあります。
■当ソフトウェアの納入立会、個別改造については、当社にお問い合わせください。
　当社ではこの他、計測制御系の各種ソフトウェアの受託開発を行います。

⚠注　意
●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

開発元・ソフトウェアお問い合わせ先
株式会社ハビリス
株式会社ハビリス　システム営業部
〒108-0014　東京都港区芝4-7-1　西山ビル
TEL:03（3769）6291　FAX:03（3769）6285
ホームページアドレス　　http://www.habilis.co.jp
「SpectraView」お問い合わせメールアドレス　Sales@habilis.co.jp

お問い合わせは